

Rinnai

2013年度 第1四半期 決算説明

2013年8月5日

2013年度 第1四半期 連結決算要点

1

売上高:578.8億円 (前期比 +9.1%)

堅調な国内販売に加え、海外の販売回復と為替影響で増収

営業利益:44.5億円 (前期比 +3.7%)

海外での販売管理費増加で小幅な増益

経常利益:52.2億円 (前期比 +9.6%)

営業増益と、為替差益計上で増益

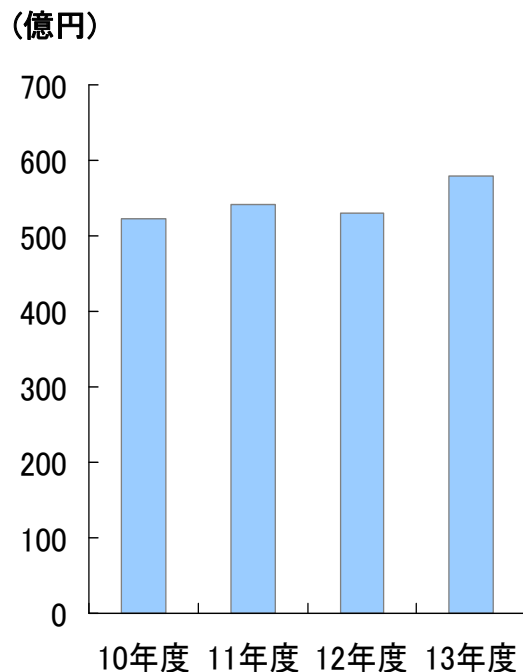
四半期純利益:32.1億円 (前期比 +0.7%)

税負担額増加で微増益

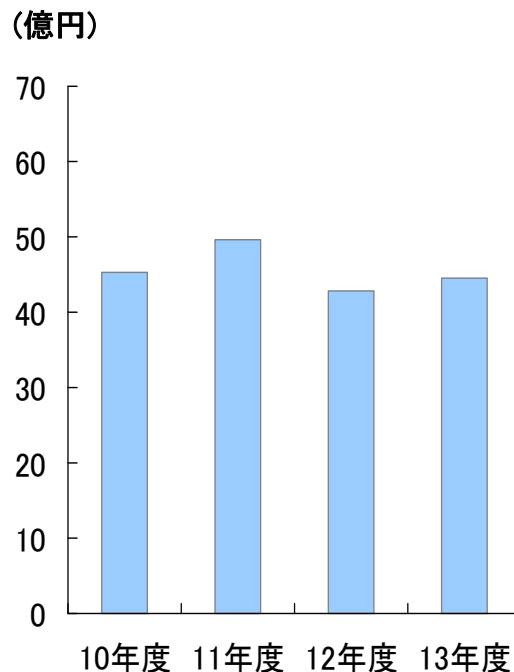
- ・売上高、四半期純利益は過去最高を計上
- ・中期経営計画『ジャンプUP 2014』2年目を順調にスタート

連結業績推移 (第1四半期)

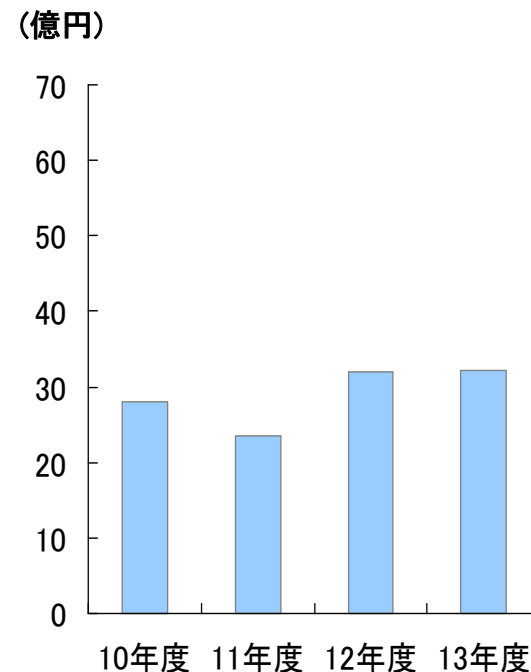
売上高



営業利益



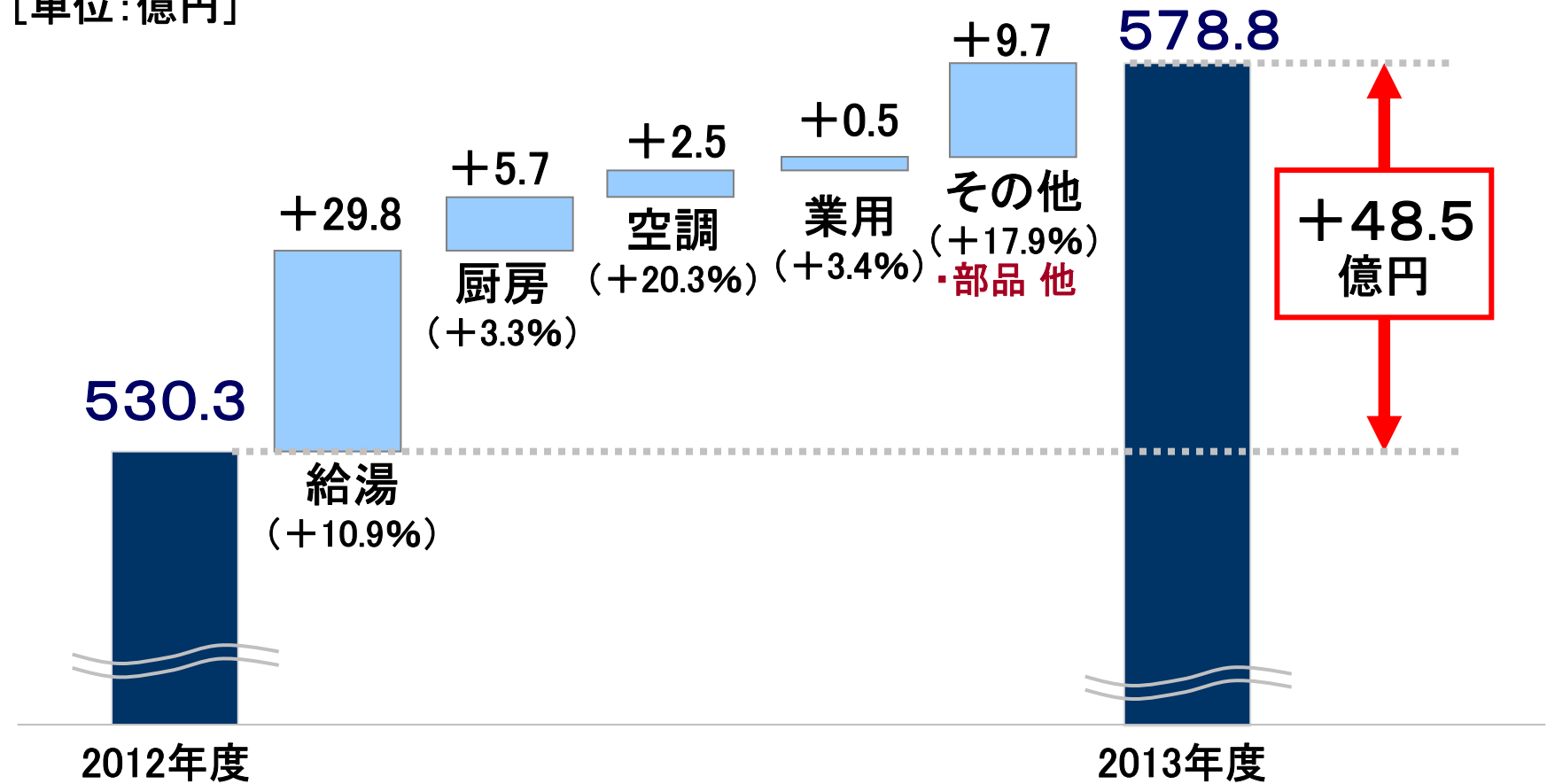
四半期純利益



・営業利益率は低下(対前年 $\Delta 0.4P$)も7.7%と高水準を維持
実質成長は継続

2013年度 第1四半期 連結売上分析(商品別)

[単位:億円]



- ・給湯分野は国内での高付加価値商品へのシフト、米・中の販売回復が増収を牽引
- ・厨房分野は韓国でのコンロセンサー化に対する駆け込み需要で売上増

2013年度 第1四半期 連結損益実績内訳

[単位:億円]

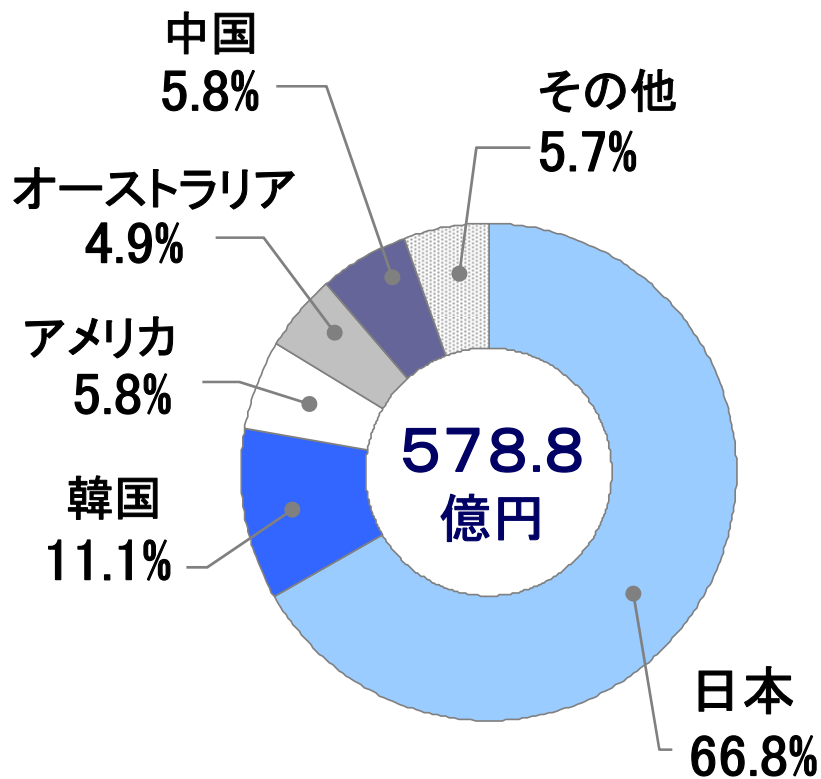
	売上高	前期比 増減率	営業利益	前期比 増減率	営業利益率	前期比 増減率
連結	578.8	+9.1%	44.5	+3.7%	7.7%	△0.4P



	売上高	前期比 増減率	営業利益	前期比 増減率	営業利益率	前期比 増減率
リンナイ	416.7	+4.9%	35.6	+13.8%	8.5%	+0.7P
国内関連	218.3	+3.0%	3.5	+10.4%	1.6%	+0.1P
海外関連	208.2	+22.6%	5.4	△42.5%	2.6%	△3.0P
合計	843.3	+8.2%	44.6	+1.4%	5.3%	△0.4P

連結売上高 セグメント(地域)別構成比

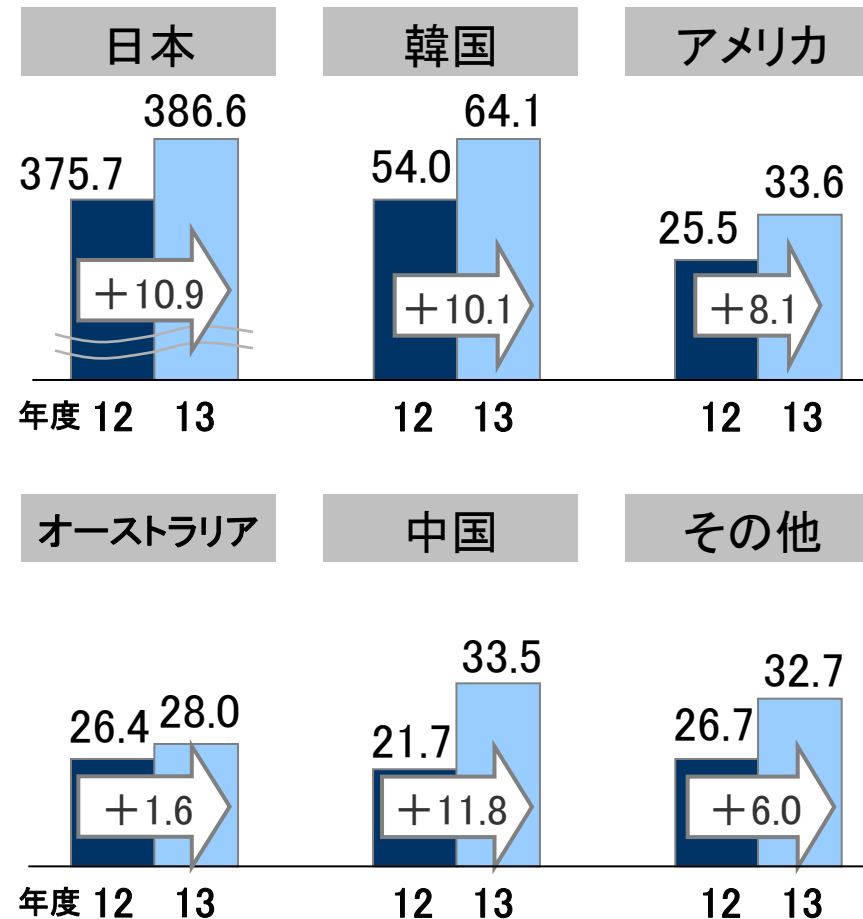
2013年度1Q 売上高



※その他:台湾・タイ・ベトナム・ニュージーランド・ブラジル等の現地法人の事業活動を含む

セグメント(地域)別前年比較

[単位:億円]



商品別売上実績（給湯機器）

商品構成比：52.5%



日本

アメリカ



オーストラリア

[単位:億円]	2012年度 1Q	2013年度 1Q	前期比 増減率
日本	175.8	186.8	+6.2%
韓国	25.6	24.0	△6.3%
アメリカ	23.5	31.2	+33.0%
オーストラリア	17.4	17.7	+1.3%
中国	18.4	28.0	+52.2%
その他	13.1	16.0	+22.4%
合計	274.0	303.9	+10.9%

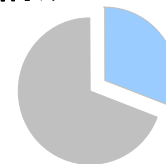
- ・国内は給湯暖房システム等、高付加価値商品へのシフトが加速
- ・アメリカでの景気回復、中国での生活水準向上に伴い現地販売好調
- ・韓国、オーストラリアは景況感悪化で伸び悩む

商品別売上実績（厨房機器）

[単位:億円]

	2012年度 1Q	2013年度 1Q	前期比 増減率
日本	148.7	147.0	△1.2%
韓国	13.4	18.4	+36.6%
中国	3.1	4.0	+28.4%
その他	6.8	8.5	+24.1%
合計	172.3	178.0	+3.3%

商品構成比：30.8%



日本



韓国



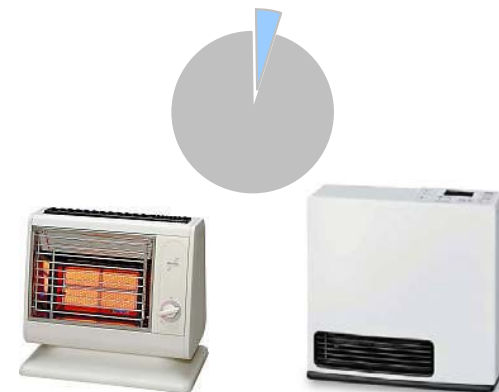
中国

- ・国内はキッチンのシステム化が進みビルトインコンロとレンジフードが伸長
- ・韓国ではコンロのセンサー化に対する駆け込み需要で売上増

商品別売上実績（空調機器）

[単位:億円]	2012年度 1Q	2013年度 1Q	前期比 増減率
日本	4.6	5.9	+28.3%
韓国	0.1	0.1	+7.8%
アメリカ	1.9	1.9	+0.8%
オーストラリア	5.0	6.2	+24.6%
その他	0.7	0.7	△2.7%
合計	12.6	15.1	+20.3%

商品構成比：2.6%



日本

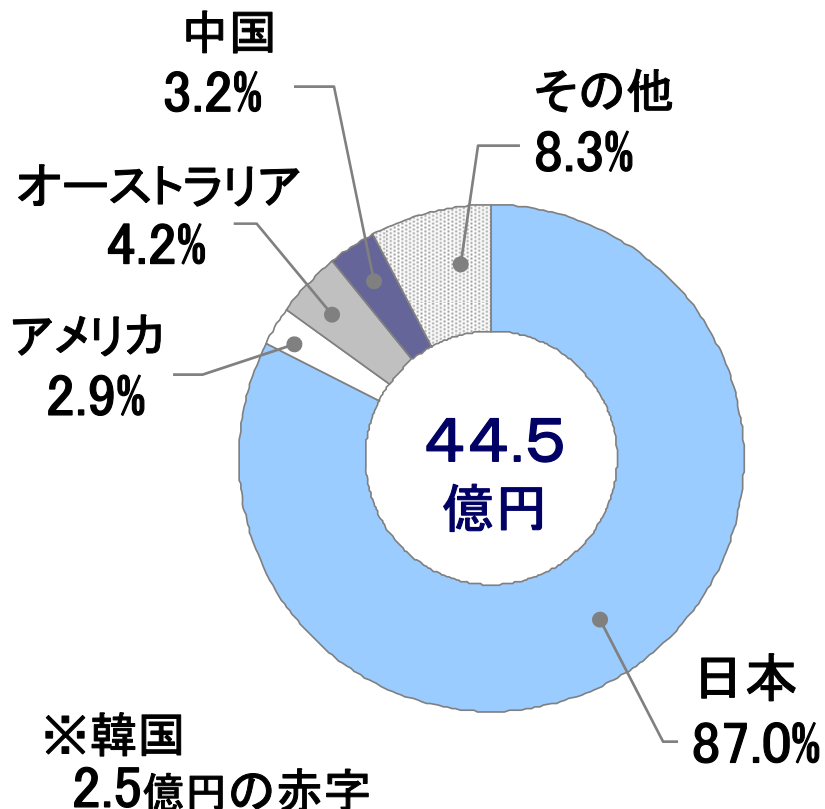


オーストラリア

- ・日本では節電意識の高まりでガス暖房機へのシフト継続
- ・オーストラリアでは家庭用暖房機が伸長

連結営業利益 セグメント(地域)別構成比

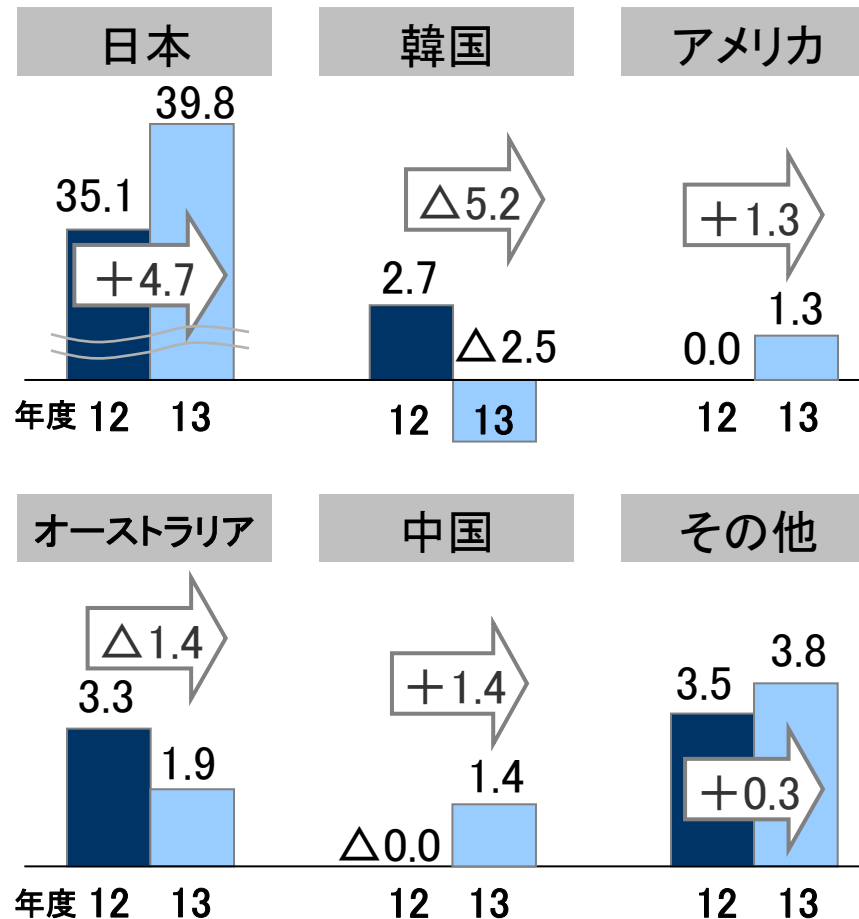
2013年度1Q 営業利益



※その他: 台湾・タイ・ベトナム・ニュージーランド・ブラジル等の現地法人の事業活動を含む

セグメント(地域)別前年比較

[単位: 億円]

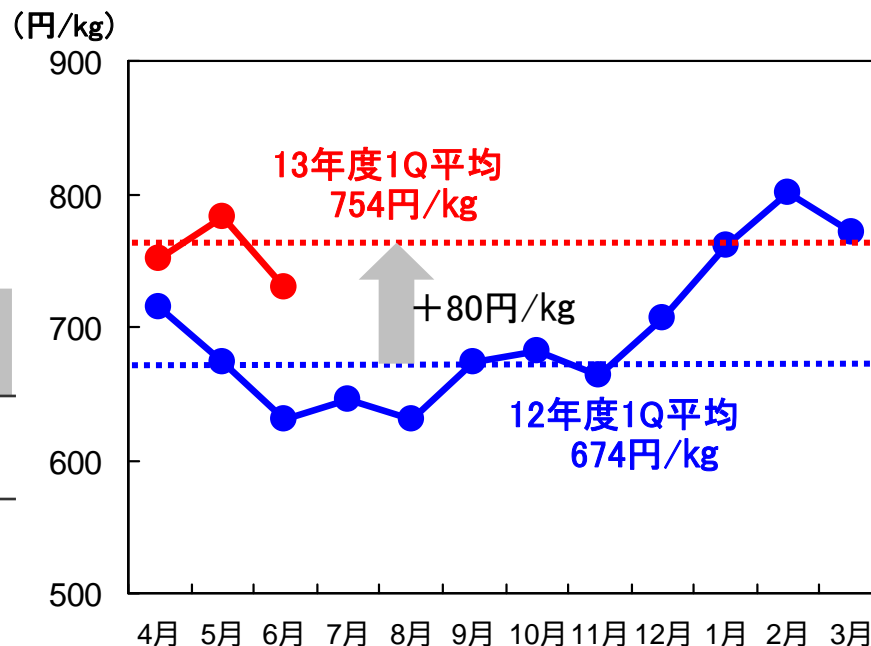


電気銅の動向

- ・13年度の期初の想定単価
820円/kg を下回り推移

	13年度 1Q	12年度 1Q	前期比 増減率
平均単価	754	674	+12.0%

※使用箇所:給湯器(熱交換器等)

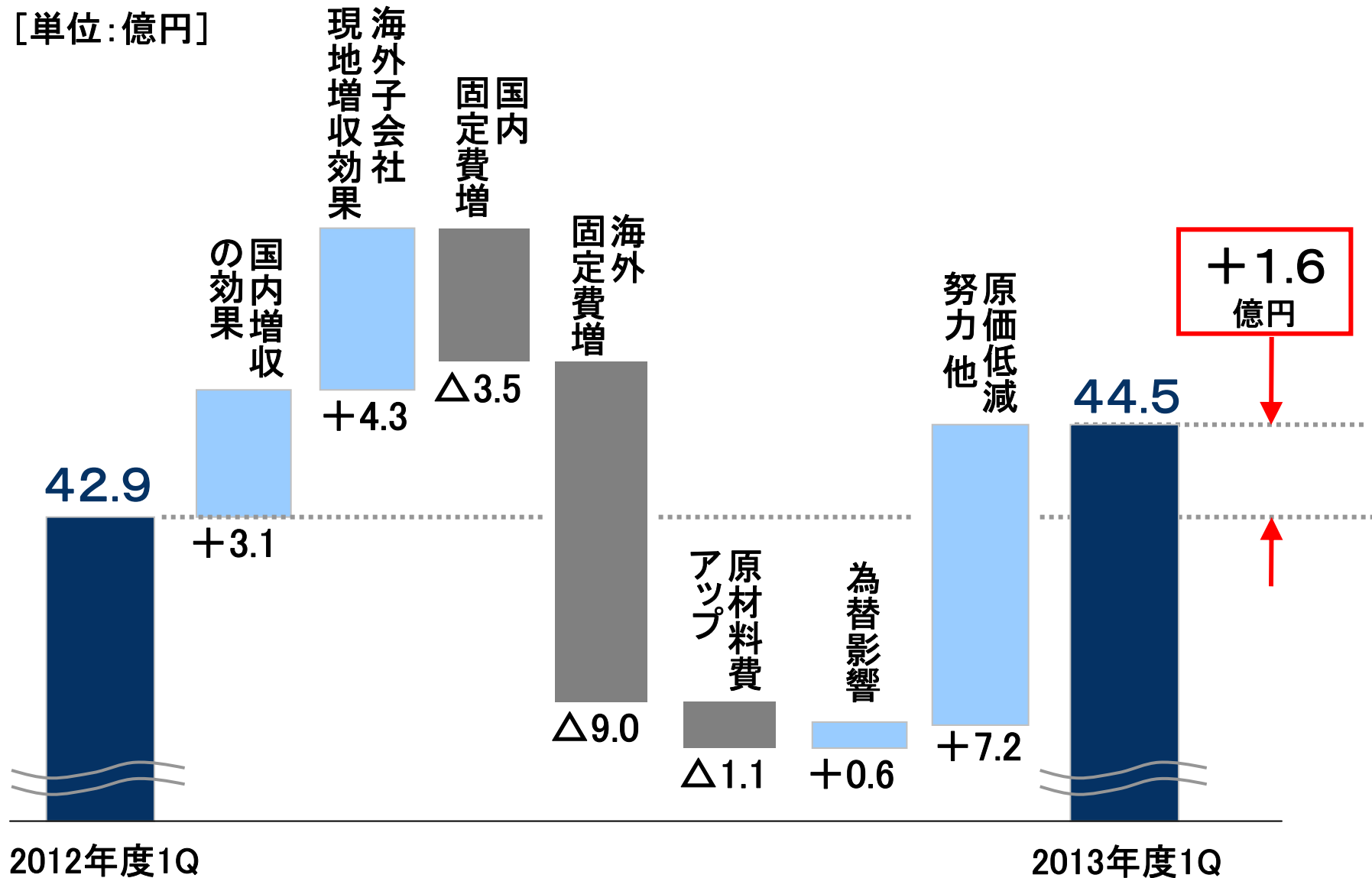


鉄鋼の動向

- ・鉄鋼材料は昨年並みの水準で推移

2013年度 第1四半期 連結営業利益分析

[単位: 億円]



2012年～2014年 中期経営計画『ジャンプUP 2014』

目指す姿

総合熱エネルギー機器メーカーとして
世界の人々の暮らしと地球環境に貢献

- ▶ 商品ビジョン：品質にこだわり環境・省エネに貢献する総合熱機器メーカー
- ▶ 地域ビジョン：世界の人々の暮らしの向上に貢献するグローバル企業
- ▶ 機能ビジョン：独自のビジネスモデルが人やパートナーを惹きつける企業

3つのジャンプUP

- 1 ゼロディフェクトの追求で **品質レベルUP**
- 2 開発・生産・販売のプロセス革新で **機動力UP**
- 3 人づくりとグループ連携で **組織力UP**

経営指標

売上高	2,800億円
営業利益	330億円
営業利益率	11.8%

中期経営計画 数値目標

《 連結 》

中期経営計画「ジャンプUP 2014」

[単位:億円]

		12年度 実績	13年度 1Q実績	13年度 上期目標	13年度 通期目標	14年度 通期目標
売上高		2,518	578	1,240	2,680	2,800
売上高内訳	国内	1,729	369	800	1,760	1,800
	海外	789	209	440	920	1,000
営業利益		263	44	120	300	330
営業利益率		10.5%	7.7%	9.7%	11.2%	11.8%

中長期の成長路線を描き、次世代へジャンプUP

ハイブリッド給湯・暖房システム「ECO ONE」

コストと快適性

ECO ONE



朝



昼



夜



日中の電気料金でもお得、朝や夜に家事が集中せず楽々

太陽光発電とECO ONE

太陽光発電と組み合わせることで
日中の電力使用が少なくなり
売電量が増えてお得



学習機能

過去のお湯の使用状況を学習し
各家庭の生活スタイルに合わせ
効率良くお湯をつくる



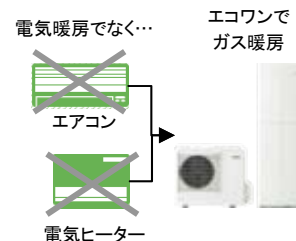
コンパクトで設置バリエーションが多彩

機器がコンパクトで、さらに
設置スペースに合わせた組合せが可能
(塩害地域でもマンションでも設置可能)



節電に貢献

電気の苦手な部分は
ガスで補い、エネルギーの
有効活用と節電に貢献



省エネNo. 1 給湯器として幅広く採用拡大が進む

1台の熱源機で、給湯から暖房まで 快適な暮らしを実現する給湯・暖房システム



浴室暖房乾燥機
(天井埋込タイプ・壁掛タイプ)



ファンコンベクタ



パネルヒータ



床暖房
(高効率タイプ・従来タイプ・簡易温水マット)



熱源機



将来は家庭用ネットワークへ
(HEMS)



ハイブリッド給湯・暖房システム
給湯暖房機

打たせ湯 ミストサウナ

美白湯

美白湯

人気のDELICIAシリーズがさらに進化

お客様の声に応え、機能性・操作性・清掃性・デザイン性をさらに向上



好評のヒートオフ構造・スモークオフ機能を継続しながら、天面液晶に見やすい大型ドットマトリクス液晶を採用

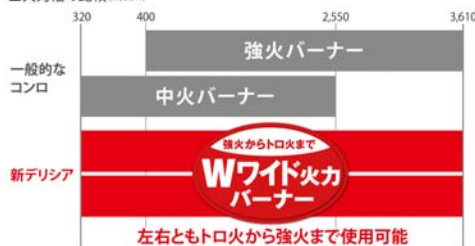
New

DELICIA

デリシア

8/1
発売

■火力幅の比較(kcal/h)



業界初の連続オートグリルで、自動調理の2回連続使用が可能



ごとの横のツメを長くすることで、設置しやすく、安定感がアップ

左右ともトロ火から強火まで使用可能なWワイド火力バーナーを搭載

機能性とデザイン性を備えた、ラクラクを楽しむコンロ



最上位モデル「Ancie」で評価の高い調理性・
お手入れ性に関わる機能を全て採用



ヒートオフ



オートグリル機能



お手入れかんたん
グリル

LAKUCIE

8/26
発売

キッチンのスタイリングに合わせてインテリア感覚で選べる3色展開



ピンクトーン



レッドトーン



ブラウントーン

ガスのパワーでふっくら・やさしく衣類乾燥



はやい
乾太くん

6/21
発売



プラズマクラスターロゴおよび
プラズマクラスター、Plasmaclusterは
シャープ株式会社の登録商標です。

13年ぶりにフルモデルチェンジ

- ・洗濯時間が短縮され、家事の時短化に一役
- ・天日干し同様の除菌効果で清潔乾燥
- ・外干し不要で花粉の季節や大気汚染も安心
- ・繊維の根元からふんわりと快適な仕上がり
- ・新たにプラズマクラスター技術を搭載(静電気低減効果)

乾燥時間の比較

乾太くん

約52分

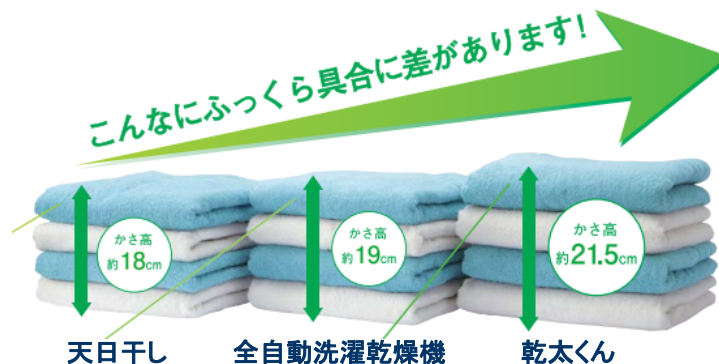
電気式全自動
洗濯乾燥機

約169分

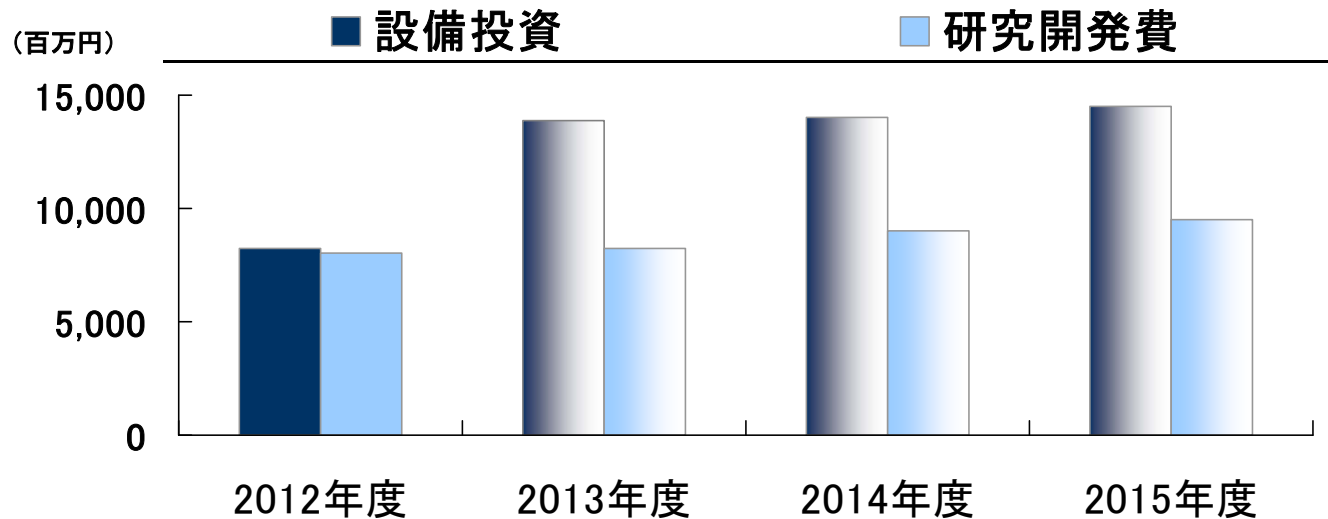
電気式の
約1/3!

※条件:実用衣類5kg(綿50%、化繊50%)/脱水度70% RDT-52Sで算出。電気式はドラム式洗濯乾燥機を使用。ガス種:LPGの場合
リンナイ(株)調べ

パワフルな温風で乾かすので、
乾燥時間は電気式の約1/3



大容量ドラムにガスの強い温風を
送り込み、ふっくら仕上がり



投資の狙い

国内

- ・生産体制の再構築（時代の流れに素早く対応できる大規模な生産体制の改革）
- ・ハイブリッド給湯・暖房システム、給湯暖房機など長期成長機種に対する生産能力強化
- ・新製品の要素開発・重点商品コスト造り込み（システム商材の拡充・エコジョーズコスト改革等）
- ・営業拠点、サービス体制の強化・充実（関東・関西・中部・北海道等）

海外

- ・新興国の熱機器需要拡大に伴った生産工場の増強（中国・タイ等）
- ・新製品投入に向けた金型設備、生産合理化設備（韓国コンロセンサー化等）

国内生産体制の再構築

34年ぶりの国内新工場を軸に3年間でモノ造りを革新



34年ぶり

今後の成長の柱である
システム商材を合理的に
一貫して造る体制構築

2013年生産開始
グループ全体の
再編成



今までは…

コンロ	給湯器
ファンヒーター	炊飯器

など

単品生産 の集合体

ECO ONE	浴室暖房
給湯暖房機	床暖房

など

- ・従来商品の集約化と新規商材の一貫生産で原価低減の推進
- ・今後の成長を支えるシステム商材の拡充と生産能力の拡大
- ・生産・物流システム、サービスパーツ供給体制の革新

熱と暮らしを創造する **Rinnai**

本資料に掲載されております業績予想や将来予想は、現時点において入手可能な情報に基づき当社が判断して予想したものであり、実際の業績は今後様々な要因の変化により予想とは異なる結果となる可能性があることをご承知おき下さい。